

# 井加田 まり



2013年1・2月号 No.6

発行責任者  
富山県議会社民党議員会  
井加田 まり

## 富山県議会活動報告

いのちを大切に・暮らしを守る政治を実現させよう！  
～今年の活動を振り返って～



1月 県議会社民党会派控室にて



1月 県予算ヒアリング



4月 介護問題を考える政策研究会



4月 昨年5月に訪れた志津川防災庁舎を再訪問



6月 県議会6月定例会(一般質問)



5月 高岡地区メーデーに参加



4月 震災1年後の気仙沼市内



4月 災害廃棄物の処理状況について  
仙台市井戸搬入場を視察



7月 国会見学



7月 高岡駅前朝街宣  
生活優先の政策を訴える



7月 代々木公園  
「さようなら原発10万人集会」



8月 8の日の行動 広島・長崎・福島  
を繰り返さないために訴える



11月 県議会11月定例会(一般質問)



9月 社協労組結成20周年  
祝賀会に参加



9月 県政報告会



9月 県議会9月定例会  
(予算特別委員会で質問)



11月 北島地区の皆様と  
県議会本会議場を見学

昨年の衆議院総選挙で政権の枠組みが大きく変わりました。米軍基地負担に苦しむ沖繩県民の民意に反するオスプレイ配備の強行にみられるように、今後、震災からの復興や脱原発、社会保障、雇用や暮らしを置き去りにする政治へと進められる危険性が高まっています。今こそ「生活再建—いのちを大切に—する政治」が求められているのではないのでしょうか。

県政に対するご意見をお聞かせください！

井加田まり事務所

高岡市本丸町13-17 コンドウビル3階 Tel 0766-21-6311 Fax 0766-21-6312

# 富山県議会11月定例会が11月26日～12月11日に開催

いのちと暮らしを大切にとの観点から、一般質問では、子育て支援のあり方、教育環境の充実、介護保険制度改正後の介護現場の課題、障がい者雇用の実態などについて取り上げました。

## 11月定例会（12月3日：一般質問）

### 問1 並行在来線の課題について

- 譲渡までに、鉄橋やレールなどの補修の現況、老朽化対策、修繕に係る経費等について、明確にしておくべきではないか。

<答弁…吉田知事政策局長>

- ◎建設後相当の年数が経過した施設について、①事前に点検、②損傷や異常・更新時期にあるものは速やかに修繕することなどをJR側に求めており、今後、実施状況等について確認していく。

### 問2 子育て支援施策について

- 子育て支援施策の検討にあたり、医療費助成制度の自治体間格差等の課題などを含め、子育て支援全体として充実を図る観点から検討されたい。

<答弁…石井知事>

- ◎近く設置する「検討会」では本県の子育て施策や県内市町村の取り組みなどを踏まえ、子育て家庭へのヒアリングなどで子育て家庭の課題を把握し、県としての施策を進めていく。

### 問3 通学路の安全確保対策について

- 通学路の安全確保対策として有効な「ゾーン30」について、県内の現状と今後の見通しについて、問う。

<答弁…新美警察本部長>

- ◎「ゾーン30」は、生活道路への通過交通の流入抑制と30キロの区域規制により、歩行者の通行を最優先とするもの。
- ◎本年11月までに富山市で3箇所、高岡市で1箇所を指定。本県では平成28年度までに24箇所指定を計画している。

### 問4 少人数学級など教育環境の充実について

- 来年度学級編成で小中学校の全学年に35人以下学級を拡充した場合の課題について、問う。
- 平成25年4月開校の「高等特別支援学校」について、スクールバス運行や寄宿舎設置の検討状況について、問う。

<答弁…寺林教育長>

- ◎来年度全学年に35人以下学級を拡充する場合229学級増加となる。少人数指導を後退させないためには、国の定数改善が必要である。
- ◎保護者や関係者と話し合いを進めていく。

### 問5 制度見直し後の介護保険の課題について

- 高齢者の一人暮らしや老老世帯が増える中、在宅での介護を支える「生活援助」の充実は不可欠。ホームヘルプの介護現場の現状と課題について、問う。

<答弁…小林厚生部長>

- ◎サービス提供時間短縮により「きめ細かなサービスが提供できない・利用者とのコミュニケーション不足」などの懸念が事業者から指摘されている。引き続き、利用実態など把握していく。

### 問6 障がい者雇用促進について

- 小規模企業の雇用の現状から職場環境の整備について、問う。

<答弁…荒木商工労働部長>

- ◎従業員100人未満の小規模企業へ、障がい者雇用推進員の訪問を重点的に実施する。また、中小企業経営者等を対象に説明会やモデル企業見学会開催など、積極的に取り組みを進める。

## いのち・暮らし 最優先 が民意です！

- 雇用の拡大と社会保障の立て直しで「格差是正」！
- 原発事故を繰り返さないために「脱原発の実現」！
- 国民生活の再建とは逆行する「消費税増税撤回」！
- 日本の産業に打撃・経済を脅かす「TPP反対」！
- 日々の暮らしにこそ活かしましょう「平和憲法」！

